



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第21号

2004年12月

発行: CTF松阪

今年のCTF松阪の活動について

最大震度7を記録した中越地震、当地方では最大震度5弱の東海道沖地震、はたまた過去最大数上陸した台風等々、今年は自然の恐ろしさ・人間の無力さを知らされる災害が多発しました。が一方、アテネ五輪では日本選手の大活躍に沸いた一年でもありました。皆様のこの一年はどんな一年でしたか？

さてCTF松阪は、2月19日にNPO法人として設立し、従来の活動の上にさらなる飛躍をはかった一年でありました。

ここに今年のNPO法人CTF松阪の活動実績をまとめてみました。

(以下の数値は、NPO法人設立から11月末日までのものです)

NPO法人CTF松阪設立	2月19日	障害者団体等IT支援	2回
障害者個人向けパソコン講座開催	34回 受講者延106名	IT関連事業受託	(ホームページ編集、データ入力、記念事業報告書作成、ユニバーサルデザイン関連事業)
障害者宅訪問ITサポート	8回	会報(CTF通信)発行	4件
音訳テープCD化技術研修会支援	4回 受講者延20名		9回

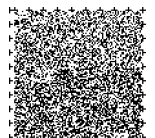
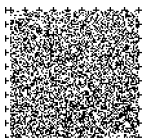


私はTVの紀行番組などをよく見ます。バラエティ番組はほとんど見ません、というのは、特に若いタレントさんがしゃべっている言葉が聞き取りにくく、理解できないからです。声は大きいのですが早口で自分だけ勝手にしゃべっているからです。

身近にもそういうことがあります、めったに行かないのですが、コンビニとかファストフード店の店員さんがそうです。何かを尋ねてくれているのですが、何を尋ねられているのかわからないことがあります、問い返

しても同じことばかり言ってくれるだけなので、何回やりとりしてもラチがあきません。

相手の人が何を知りたいのか、何が言いたいのか、その辺のところをよく聞いてあげることの大切さを痛感する年代になってきました。(H.O)



つなげようITのかけ橋 ～コミュニケーション機器展～ 盛大に開催！！

平成16年11月6日(土)13時から、三重県松阪庁舎6階大会議室において、障害者に対するIT・コミュニケーション機器展と講演会が開催されました。

これは、CTF松阪が三重県松阪地方県民局保健福祉部様から受託した、平成16年度ユニバーサルデザインリーディング事業の一環として開催したもので、バリアフリーロックバンド“ハッシャダイ”のバンド演奏で幕を開け、星城大学教授畠山卓朗氏の「こころの自立を支えるコミュニケーション」と題する講演や、障害に対応したIT機器や入力機器の展示およびデモンストレーション、作業所作品を販売する「ほっとしょっぷ」の開店など、盛りだくさんで充実した内容の催しで、障害者の方々をはじめとして、ご家族、支援者、医療・福祉関係者など100名の方々のご参加を得て盛大に開催されました。



写真1. 講演される畠山先生



写真2. 熱心に聴講される皆様



写真3. ハッシャダイによるバンド演奏



写真4. ほっとしょっぷ

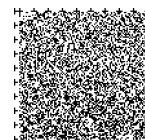
松阪市社会福祉協議会様からの助成金でプリンターを購入備え付け



このほど社会福祉法人松阪市社会福祉協議会様から、平成16年度ボランティアグループに対する助成金が交付されました。

CTF松阪では、この助成金でカラーインクジェットプリンターならびにUSBメモリーを購入しました。

これにより、主催パソコン講座の充実と就労環境の整備がはかられました。



第9回理事会開催

11月27日(土)松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)において、理事6名が出席し、第9回理事会を開催しました。

内容は次のとおりです



- 1.最近の活動状況の報告
- 2.今後の活動計画その他の審議(以下の事項をそれぞれ決定しました)
 - 障害者対象個人向けパソコン講座(定例)の開催について
 - CTF松阪細則の制定について・・・全文は本号に折り込み
 - CTF松阪事務局の設置について

活動報告

【11月】

- 第9回理事会 (27日)
- 障害者に対するIT支援ネットワーク
コミュニケーション機器展 (6日)
- 障害者対象個人向けパソコン講座
(2日、9日、16日)



活動予定

【12月】

- 第10回理事会
11日 13:30~16:00
松阪市障害者福祉センターにて
- 障害者に対するIT支援ネットワーク
第6回実行委員会
17日 13:30~16:00
三重県松阪庁舎1階であいのひろばにて
- 障害者対象個人向けパソコン講座
7日、14日、21日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて
- 三重県遊技業福祉連合会
助成金申請第二次審査(プレゼンテーション)
3日 13:00~
ホテルグリーンパーク津にて

事務局の組織について

CTF松阪の円滑な運営をはかるため、会長から次のとおり事務局構成員が任命されました。

- 事務局長： 岡野 宏
事務局次長： 春多 常
会 計： 小林英二
事務局員： 金児艶子、小林明美、鈴木貞美

全員不慣れではありますが、所期の目的達成に向け努力いたしますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



今月は、独学で MOUS 試験に合格され、毎週火曜日に開催の“ 障害者対象個人向けパソコン講座 ”で講師として活躍されている、森坂勝意様からご寄稿をいただきました。



森坂 勝意

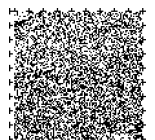
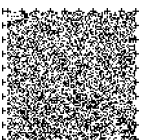
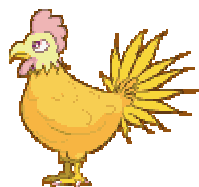
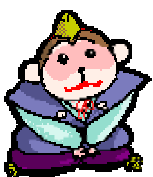
私たちが歩いてきた道には、歌にもあるように人生いろいろです。
それもよい人生であるなら、問題ありませんが、苦しい人生もあります。
特に、現代の時代は、ニュースにいつも出てきますのは、殺人、子供の虐待など、あまりにも悪いことばかりで、人の命が尊いものだと考えない人が多いようです。
つい、私には昔の姿が懐かしくなってきます。昔はテレビ、ビデオ、冷蔵庫などの家電、などはなく、ほとんど、手による作業が多いものでした。
また、外では元気よく遊ぶ子供の姿がありました。
山ではたけのこ、つくしんぼう取り、川ではどじょう取りなどの美しい姿がありましたが、今ではその姿もありません。
人の会話では一方的が多いのではないのでしょうか。私が小さい頃は、会話などでは笑い、話し合いながら遊ぶ姿が多いものでした。
人生には夢を持ちたいものです。人にはそれぞれですが、その人に合った目標を持ち前に向かって進み、夢を咲かせたいものです。
まずは、誠実、誠意を持って進みましょう。人間は一人では生きてゆくことはできません。
夢の中にいるように人生を歩みましょう。
現在 C T F では、お互いに助け合い、美しい心で、人生に夢をもって進んで行きましょう。

次号も皆様どうぞお楽しみに・・・

編集後記



1年間で有難うございました。
今年は自然災害の恐ろしさを知り、いろいろ考えさせられる年でした。
来年は皆様にとって、いいお年でありますように



CTF通信 第21号

2004年(平成16年)12月発行
発行者 ITを活用した障害者支援 NPO 法人
(Challenged To the Future)

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>